

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	無効票	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	80%	20%	-	-	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	90%	10%	-	-	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	90%	10%	-	-	
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	90%	10%	-	-	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	90%	10%	-	-	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10%	60%	30%	-	(必要がない20%)
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	-	-	-	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%	-	-	-	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	60%	40%	-	-	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	-	70%	30%	-	コロナの事もあるが、落ち着いたら交流する場を設けていく。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	70%	30%	-	-	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	-	-	-	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	80%	20%	-	-	つくしだよりで伝える。
14 個人情報に十分注意しているか	90%	10%	-	-		
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	70%	20%	10%	-	各マニュアルを充実していく。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	55%	45%	-	-	いつも児童がいない時間帯にしているので、長期休みにしてみる必要がある。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	90%	10%	-	-	利用に際し不安をなくし、保護者も安心して預けられるように努力していく。
	18 事業所の支援に満足しているか	100%	-	-	-	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%	-	-	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	100%	-	-	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%	-	-	
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	100%	-	-	
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	100%	-	-	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	56%	33%	11%	コロナ禍ということもあり、他のデイの子との交流があるのかわかりません。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	-	-	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%	-	-	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	89%	11%	-	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	22%	56%	22%	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	89%	11%	-	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	-	-	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	67%	22%	-	
	14	個人情報に十分注意しているか	100%	-	-	
常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	67%	33%	11%	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	33%	67%	-	
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	89%	11%	-	帰宅後「楽しかった?」と尋ねると手を挙げている。
	18	事業所の支援に満足しているか	89%	11%	-	楽しみにしているので満足している、。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無効果	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	75%	25%	-	-	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	88%	12%	-	-	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	88%	12%	-	-	
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	100%	-	-	-	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	100%	-	-	-	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	25%	50%	25%	-	
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	-	-	-	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%	-	-	-	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%	-	-	-	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	38%	50%	12%	-	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	88%	12%	-	-	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	-	-	-	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	-	-	-	
14 個人情報に十分注意しているか	100%	-	-	-		
常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	63%	37%	-	-	
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	37%	63%	-	-	
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	88%	12%	-	-	
	18 事業所の支援に満足しているか	100%	-	-	-	

<評価結果に対する検討事項>

- ①～③保護者の方に中を案内する機会がなくなっている。玄関付近に写真を提示・ホームページで案内などを行い、確認できるように工夫していきたい。
- ⑤季節の行事、他の利用者さんとの交流は兄弟のいないわが家にとって貴重な時間ですとご意見あり。
- ⑥地域での認識度が低く、行事に誘われることがほとんどない。今後、地域に知ってもらい交流を検討していたが、現在は難しい状況。
- ⑧送迎時や連絡ノート等でその日の様子や気にかかる事をきちんと伝えていると、ご意見あり。
- ⑩クリスマス会の開催等で保護者に声を掛け、参加を促し、交流の機会を提供していたが、現在は難しい状況。同じ学校間では父母間で情報共有をしていると確認している。
- ⑬年に1回は児童を含めた避難訓練を開催している。
- 実際行っている様子をつくしだよりやホームページで案内していきたい。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	80%	20%	-	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	90%	10%	-	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	90%	10%	-	
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	100%	-	-	
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	100%	-	-	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	30%	40%	30%	
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	-	-	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%	-	-	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	90%	10%	-	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	20%	70%	10%	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	-	-	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	-	-	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	-	-	
非常時 等の 対応	14	個人情報に十分注意しているか	100%	-	-	
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	90%	10%	-	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	90%	10%	-	
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	100%	-	-	
	18	事業所の支援に満足しているか	100%	-	-	いつもありがとうございます。引き続きよろしく願いいたします。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無効票	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%	-	-	-	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	100%	-	-	-	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%	-	-	-	
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	100%	-	-	-	
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	100%	-	-	-	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	50%	-	50%	-	
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	-	-	-	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%	-	-	-	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%	-	-	-	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	50%	-	50%	-	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	-	-	-	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	-	-	-	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	50%	50%	-	-	
	14	個人情報に十分注意しているか	100%	-	-	-	
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	50%	50%	-	-	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	50%	-	50%	-	
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	100%	-	-	-	
	18	事業所の支援に満足しているか	100%	-	-	-	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	無効票	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%	-	-	-	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	67%	33%	-	-	もともと配置基準がわからないので適切かどうかもわからない。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	83%	-	17%	-	玄関に手すりを設置してほしい。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	100%	-	-	-	
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	67%	33%	-	-	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	-	-	50%	-	
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	83%	17%	-	-	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%	-	-	-	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	67%	33%	-	-	面談はないが話をよくしている。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17%	50%	33%	-	・保護者同士の交流があってもいい。 ・設問6についても、コロナのこともあり納得の上での「いいえ」です。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	83%	17%	-	-	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	-	-	-	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	67%	33%	-	-	
	14	個人情報に十分注意しているか	100%	-	-	-	
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	33%	50%	17%	-	緊急時対応、防犯マニュアルに関して説明されたことはない。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	33%	67%	-	-	利用時にされたことがないので、わからない。
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	83%	17%	-	-	
	18	事業所の支援に満足しているか	100%	-	-	-	

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	無効票	改善内容・改善目標
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	75%	25%	—	—	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	75%	25%	—	—	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	75%	25%	—	—	
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	100%	—	—	—	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	100%	—	—	—	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	25%	50%	25%	—	
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	—	—	—	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%	—	—	—	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%	—	—	—	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	50%	25%	25%	—	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	—	—	—	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	—	—	—	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	75%	25%	—	—	
14 個人情報に十分注意しているか	100%	—	—	—		
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	75%	25%	—	—	
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	50%	50%	—	—	
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	100%	—	—	—	
	18 事業所の支援に満足しているか	100%	—	—	—	

<評価結果についての検討内容>

- ・コロナの為入室できないので中の状況が把握できないとあった。
以前見ていた環境や状況から、スペースの確保については「動くことが好きな為(広さがあり)助かっている」とあった。
→今後も環境を整えながら安全なスペースを確保していきたい。
- ・父母会の活動支援や保護者同士の連携支援については、本来であれば必要な支援だと思っている。つくしの現状報告などをする機会があり、保護者同士の情報交換の場や機会があればよいのではないかな。
- ・避難訓練は定期的に行っているが、その報告をきちんと保護者へは行っていないため、つくしだよりなどで行っていけばよいのではないかな。
- ・障害のない子供との直接的な交流は、現在コロナ感染が拡大している為難しいが、手紙を書く、絵を送る(交換する)など、障害を持った子供が元気に生きている姿を小学生などに伝え、命の大切さを学ぶ機会になってほしい。